

平成29年度中津川市総合計画（前期事業実施計画）重点事業外部評価報告書の概要

■検証結果：評価対象事業：重点事業18事業・その他の事業 2事業 計20事業

検証結果		事業数
◎	効果的に実施されている	7
○	順調に進捗	6
△	進捗の遅れへの対応又は事業内容の見直しが必要	4
×	事業実施自体の見直しが必要	1
—	進捗状況を確認した	3
計		21※

※企業誘致推進事業が重複するため合計が不一致

■達成状況

基本理念	事業名	指標	H28目標値	H28実績	H28達成率					H29評価
人々がかがやくまち中津川	学力向上支援事業	標準学力検査 平均得点率	全国比100以上	100～103					100.0%	◎
		指定校研究発表	4校以上／年	4校					100.0%	
		小学校早寝早起き朝ごはん定着率	90%以上	小：早起き80%、朝食99%					100.0%	
		中学校早寝早起き朝ごはん定着率	90%以上	中：早起き71%、朝食97%					93.0%	
	子どもを増やすための事業	県子育て支援エクセレント認定企業	0社	0社					0.0%	○
		新婚世帯の市内定住(家賃補助世帯数)	20世帯／年	16世帯／年					80.0%	
	放課後児童クラブ運営事業	放課後児童クラブ未設置校区の解消	1カ所整備	1カ所整備					100.0%	○
	救命医療・産科医療体制充実事業	救命医療の提供	365日、24時間体制継続	24時間365日体制維持					100.0%	◎
		分娩制限なし、里帰り分娩	継続的な維持	分娩体制を維持					100.0%	
	公民館を拠点とした地域づくり事業	指定管理公民館数	0館	福岡公民館運営一部委託					—	○
		地域づくり人材育成講座受講者数	30人/年	32人					106.0%	
やすらぐ自然に 中津川 まち 活気あふれるまち中津川	苗木城整備事業	石垣整備事業進捗率(総延長555m)	78.40%	78.4%(435m)					100.0%	◎
	自主防災組織育成事業	防災士の育成	250人	294人					117.6%	△
		防災訓練参加率	25.0%	26.1%					104.4%	
	庁舎耐震整備事業	耐震補強工事進捗率	52%施工	52.0%					100.0%	◎
		Iso値（構造耐震判定指標）	0.99以上	—					—	
	消防団活動事業	消防団員数 ※()内:女性	基本団員1649人(58人) 機能別団員199人(25人) 計1848人(83人)	基本団員1640人(58人) 機能別団員 199人(25人) 計1839人(83人)						◎
									99.5%	
	新衛生センター建設事業	造成工事	8,400㎡造成	8,400㎡造成						○
		橋梁工事	下部工100%、上部工40%	下部工100%、上部工40%						
		発注支援業務	発注支援業務10%	発注支援業務10%					100.0%	
	市有墓地整備管理事業	拡張区画の分譲	16区画	10区画					62.5%	△
	企業立地奨励事業	新規事業所設置数	2社/年	4社					200.0%	◎
		新規雇用数	10人/年	22人					220.0%	
	企業誘致推進事業	継続的に情報交流を持つ企業数	5社	3社					60.0%	△
		新規訪問企業数	3社開拓	1社					33.3%	
		企業用地の整備事業進捗率	15%	14%					93.0%	○
	中心市街地活性化推進事業	中心市街地活性化基本計画の策定	計画の策定	—					—	—
		中心市街地歩行者数	4,777人/日	4,457人/日					93.3%	
		新町ビル跡地活用基本計画の策定	計画の策定	—					—	
	特産品振興事業	特産品の定義付け	特産品の定義付け	方向性再検討					—	△
		特産品取扱商談成立件数	2件	4件					200.0%	
		土産品開発支援制度の確立	意向調査	意向調査					—	
	神坂PAスマートインターチェンジ設置事業	事業進捗率	実施計画書作成	修正設計、 実施計画書(案)作成					—	—
	なかつがわ体験住宅推進事業	年間目標利用人数 (H29～:50人／年)	25人／年	宿泊 22人					88.0%	○
	遠くまで通勤促進事業	首都圏通勤の調査分析	通勤者の現状把握	—					—	×
	外国人観光促進事業	馬籠・妻籠間を歩く外国人観光客	19千人	23千人						◎
									121.0%	
土地利用構想	リニア中央新幹線関連拠点整備事業 (リニア駅周辺土地区画整理事業へ一部分割)	東濃東部都市間連絡道路事業進捗率	16%	11%					68.8%	—
		市道坂本58号線ほか事業進捗率	16%	12%					75.0%	
		市道坂本264号線 事業進捗率	11%	7%					63.6%	
	リニア駅周辺土地区画整理事業	事業進捗率	20%	20%					100.0%	

■主な意見
効果的に実施されていると評価された事業

救命医療・産科医療体制充実事業
・医療費は今後も上昇するので、救急車も含めドクターカーの一部有料化などを検討してほしい。
・救命率が上がっているので、今後も維持できる体制が必要。
・この事業を市民が支えていることについて、市民もっと自覚を持ってもらえるといい。

外国人観光促進事業
・食や中津川ならではの文化などでお金を落としてもらうことに取り組んでほしい。
・外国人が安心・安全に旅行できることも考えてほしい。
・市民のおもてなし力の向上が大事ではないか。
・東京オリンピック合宿地の誘致などで世界に発信することがリニア開業後のPRにつながるのではないか。

順調に進捗していると評価された事業

公民館を拠点とした地域づくり事業
・今後も行政は運営状況をチェックしながら問題点を解決する指導をしてほしい。
・地域で公民館を自主運営していくことが大事。
・コスト削減の目標値がないので、何のために事業を進めているのかがわかるよう数値目標に定めて明確にすべき。

新衛生センター建設事業
・くみとりし尿だけでなく合併浄化槽汚泥も含めて処理する施設と知り、重要性を再認識したので、施設整備にどういう意義があるのか、必要性を説明し、市民の理解を得るようにすべき。
・多額の整備費をかけるので、できるだけ長く使ってほしい。
・完成後に臭いや水質などでトラブルのないようにしてほしい。

なかつがわ体験住宅推進事業
・運営主体に依存しすぎないよう行政としてフォローしてほしい。
・体験住宅が立派過ぎて移住を考える時には現実的ではない。もう少し実際に住む規模の方がいいのではないか。
・古民家を維持するための事業に見えてしまうので事業内容を検討すべきではないか。
・就農希望者向けの農地付き住宅に取り組む方が効果的ではないか。
・「岐阜に移住」というTV番組があるが、ああいったことも取り組むといい。

進捗の遅れへの対応または事業内容の見直しが必要と評価された事業

自主防災組織育成事業
・全ての地区に防災士を配置してほしい。
・誰が防災士なのか、地域でわかるようにしてほしい。
・防災訓練参加率目標値25%は低い。自分たちの地域は地域で守るという意識付けに取り組み、参加するような工夫を検討してほしい。

市有墓地整備管理事業
・更なる拡張整備は見直してほしい。
・いかに早く方向転換するかが重要。
・無縁墓の整理などによる既存の墓地の整備で十分だったのでは。
・造成完了地区の分譲状況のフォローを強化してほしい。

特産品振興事業
・観光協会と特産品認定制度の方向性を合わせる作業よりも情報発信に注力すべき。
・商品開発より今ある商品のPR、売り方を検討したほうが良い。
・市内各地域の特産品を市全体で知ってもらえるといい。

事業実施自体の見直しが必要と評価された事業

遠くまで通勤促進事業
・見通しのつかない状況での計画は無理があるので、もう少し具体的にってから事業に着手したほうがいい。
・医療関係での人の行き来をリニアでできるようになると、医師確保や高度医療の受診といった地域課題が解決できると思う。
・首都圏ではなく、名古屋圏をターゲットにしてはどうか。住宅地整備なども検討すべき。